

料金改定による財政推計

1 収益的収支

単位：億円、税抜

科目	年度	平成28年度～ 平成32年度合計	平成28年度～ 平成32年度合計	備考
		現行料金	改定後	
総収益		296.6	344.1	水道料金及び加入金の改定による増 平均改定率 17.7%実施 平成28年度は12.2%改定実施 改定後制度による推計
給水収益		263.8	310.4	
加入金		9.8	11.1	
その他		23.0	22.6	
総費用		304.6	304.6	職員体制計画に基づく 給水量の減少を見込む 給水量の減少を見込む 建設改良事業費の増大により増加 新規発行債の利息 1.5%で推計
職員給与費		54.6	54.6	
受水費		94.4	94.4	
動力費		12.1	12.1	
減価償却費等		58.1	58.1	
支払利息		11.6	11.6	
その他		73.8	73.8	
単年度損益		▲ 8.0	39.5	
参考：単年度損益 (旧会計基準による損益)		▲ 16.9	31.0	長期前受金戻入を除いて算出

2 資本的収支

単位：億円、税込

科目	年度	平成28年度～ 平成32年度合計	平成28年度～ 平成32年度合計	備考
		現行料金	改定後	
総収入		117.3	112.3	開発負担金制度廃止による減 下記事業は工事費の8割を起債、 その他は工事費の5割を起債 制度廃止による
企業債		110.3	110.3	
開発負担金		5.0	-	
その他		2.0	2.0	
総支出		229.6	229.6	第2次上水道施設等整備事業に基づく 新規発行分は 償還期間30年、据置期間5年で推計
建設改良費		199.7	199.7	
企業債償還金		29.9	29.9	
差引過不足		▲ 112.3	▲ 117.3	

主な建設改良事業

片山浄水所水処理施設更新工事 総工事費：53.8億円(税込)
片山・泉連絡管整備工事 総工事費：38.2億円(税込)

工事期間：平成28年度～平成32年度
これらは工事費の8割を起債

3 企業債残高と資金収支

単位：億円

科目等	年度	平成32年度末	平成32年度末	備考
		現行料金	改定後	
企業債残高		171.3	171.3	料金算定期間最終年度 平成32年度末における企業債残高
資金残高		▲ 40.8	11.0	料金算定期間最終年度 平成32年度末における正味運転資金